

7月の行事案内

- 7月14日(日) 10:00~12:00
バードウォッチング入門④ ~カイツブリの親子を観察しよう~
- 7月20日(土) ~9月1日(日) 14:00~15:00
夏休みは工作教室! ※14:00開始。遅れての参加はできません
- 7月20日(土) 19:00~21:00
天体観察教室 ※雨天中止
- 7月21日(日) 9:30~12:00
子どもレンジャークラブ④ ※会員制のため、会員以外の参加はできません
- 7月28日(日) 7:00~10:00 ※雨天中止
夏休み子ども早朝観察会
※申込みが必要です。定員子ども先着30名。申込みは6月27日からです

※ 特別記載のない行事は、開始30分前から開始時間までに集合・受付を済ませてください。
※ 参加料は無料ですが、ビジターセンター入館料200円が必要です(18歳以下無料)。
※ 双眼鏡は無料で貸出しを行っています。

★★ 土曜・日曜・祝日イベント案内★★

- ★ **バードウォッチング (11:00~12:00)**
レンジャーと一緒に公園内を歩いて鳥などの生き物を探します。
(雨天・荒天時や行事と重なる場合は中止します)
- ★ **楽しい工作教室 (14:00~15:00)**
自然の素材などを使って色々な工作を作ります。
6月のメニューは「トンボの置き物」です。
- ★ **楽しい紙芝居 (15:00~15:30)**
きらら浜の生きものが主人公の楽しいお話です。
クイズもあるよ!
- ★ **ビデオ上映 (15:30~16:00)**
公園内で観察できる鳥たちの様子や、四季折々の野鳥ビデオを上映します。



工作「トンボの置き物」

★お知らせコーナー★

●ラジオ放送KRY山口放送(5週おき9:40頃)で、公園の様子をお伝えします。次回は6月22日(土)です。

*** 山口県立きらら浜自然観察公園 NPO法人野鳥やまぐち ***

- 住所 〒754-1277 山口県山口市阿知須 509-53 ● TEL 0836-66-2030 ● FAX 0836-66-2031
- ホームページ <http://kirara-h.com/> ● フェイスブック <https://www.facebook.com/kirarahama>
- Eメール kirara-m@gaea.ocn.ne.jp ● 休園日 毎週月曜日(休日の場合は翌日)・年末年始(12/28~1/4)
- 開園時間 午前9時~午後5時 ● ビジターセンター入館料 200円(18才以下無料。20名以上の団体は1名160円)

レンジャーからの挑戦状のこたえ 1...③ 2...①

きらら浜自然観察公園だより

2019年 6月号 No.218



←ムスジイトトンボ



ベニイトトンボ→

6月の見どころは
イトトンボ



6月はトンボの季節です。園内では、色とりどりのトンボを見ることができます。その中でもよく見られるのがイトトンボの仲間です。大きさは4センチ前後のものが多く、細い体がとくちょうです。オスは成熟すると赤や青などきれいな色へと変わります。種類によって色がちがひ、体の色が名前の由来になっているものも多いです。

トンボは水の中にたまごをうみ、ヤゴの間は水中で生活をします。そして、トンボになる時に初めて水の外へと出て来ます。そのため、水辺の草地や木のしげみで見られることが多いです。園内ではヨシ原や淡水池の近くを探してみてください。

6月の行事

秋吉台の自然をたずねて

6月2日(日) 8:00~12:00 ※雨天決行

秋吉台家族旅行村付近を散策して、秋吉台の野鳥や植物などを観察します。

この行事は事前に申し込みが必要で、申し込み期間は5月1日(水)~5月31日(金)です。

今年は集合場所が変わっていますので、ご注意ください!

- ※ 集合場所は秋吉台家族旅行村駐車場です。
- ※ 保険料として高校生以上300円、小中学生100円が必要です(未就学児無料)



6月の行事は次のページにもあるよ

6月の行事案内

5月10日(金)～6月9日(日)
9:00～17:00
野鳥写真展

愛鳥週間に合わせて、一般公募による40名118点の野鳥写真展を開催します。期間中は常時展示しています。

9日(日) 10:00～12:00
バードウォッチング入門③
～オオヨシキリを観察しよう～

園内のヨシ原で、大きな声でさえずっているオオヨシキリを観察します。雨天時は室内からの観察となります。

23日(日) 10:00～12:00
トンボ観察会
※ 雨天中止

園内で見られる様々なトンボを観察します。色や大きさをよく観察して比べてみましょう。(捕獲は出来ません。)

子どもレンジャークラブ③ ～トンボをしらべよう～ は、6月16日(日) 9:30～12:00です。ただし、会員制のため、会員以外の参加はできません。

- ※ 特別記載のない行事は、開始30分前から開始時間までに集合・受付を済ませてください。
- ※ 参加料は無料ですが、ビジターセンター入館料200円が必要です(18歳以下無料)。
- ※ 双眼鏡は無料で貸出しを行っています。

どんな行事だった?

きらら浜自然観察公園春まつり

4月29日(月)に春まつりを開催しました。今年は一雨中雨で、一部のプログラムは中止となりましたが、はちみつしほりや工作体験、ミニコンサート、ウォーターアートパフォーマンスなどのプログラムは変わらず大人気でした!遊びにきて下さったみなさま、ありがとうございました。



レンジャーからの挑戦状!

公園の生き物についてのクイズです。全問正解すれば、キミもレンジャーになれるかも?さあ、何問わかるかな?

- アオサギやカワウなどの鳥たちが、のどをばたばたと動かしていることがありますが、何をしているのでしょうか?
 - のどがいたいので、うがいをしている
 - 上手に鳴く練習をしている
 - 暑いので、のどをふるわせて体のなかのねつを外にがしている
- オオヨシキリは子育てのために東南アジアから渡ってきますが、どこで子育てををするのでしょうか?
 - ヨシがたくさん生えているヨシ原
 - 木がたくさん生えている林
 - 人がすんでいる家やたてもののちかく

こたえはウラにあるよ

レンジャー絵日記



今日は公園行事「バードウォッチング入門」でした。五月は「鳥の子育て」が主なテーマで、淡水池で子育て中のカイツブリをしようかという話を聞いていましたが、行事中はまったく見られませんでした。<U>「おねえさん、あれはカイツブリの雛です。」と心配しましたが、行事の後には観察できなくてかたがへていたけれど、たまたまの人の見つけでよかった。

五月 十二日(日) 晴れ

きらら浜の自然情報



あたたかくなり、園内で二ホンカナヘビを見かけるようになりました。名前に「ヘビ」とついています。トカゲのなかまで、つやのない茶色の体がよく見えます。体温をあげて活動するために、石や植物の上で日光浴をすることがよくありますが、人に気づくとすぐに草むらにかくれてしまいます。発見したら静かに観察してみましょう。

最近になって淡水池でバンがよく見られています。バンは一年中見られる留鳥で、泳ぐことができますが、カモのなかまではなくクイナのなかまです。園内で見られるときは1羽でいることが多いのですが、2羽でいる様子も見られ、子育てをするのではと期待しています。黒色の体に赤色のひたいとくちばしがとくちょうなので、さがしてみてください。



きらら浜の野鳥図鑑86

コゲラ 全長15センチ

日本で一番小さなキツツキのなかまで、一年中見られる留鳥です。こげ茶色と白色のもようがとくちょうで、「ギー」という声で鳴きます。林で見られ、主に木についている虫を食べますが、木の実を食べることもあります。公園では樹林で観察することができます。

